

くにたち

「鉄道」と聞いて、多くの方がまず思い浮かべるのは、駅や線路、あるいはダイヤ通りに走る列車の姿かもしれません。しかし、その安全で快適な運行を支えているのは、普段は目に見えない数多くの技術と、それを支える人々のたゆまない努力です。今号では、そうした“陰で支える”に焦点を当て、鉄道ならではの独自技術の特集しました。

例えば、運転士の支援技術や、事故防止ルールの遵守意識を維持する教育手法などの「人」を支える技術や、牽引装置を活用した異常検知や、難燃性材料の開発、車軸軸受油の改良などの「車両」の信頼性を高める技術、さらにはレール締結装置の保守省力化、溶接桁支点部の疲労き裂防止、地盤改良による地震対策といった構造物などのインフラに関する技術などが挙げられます。これらは鉄道を利用される方の目に触れることはありませんが、日々の積み重ねと地道な改良によって鉄道の信頼性を築いてきた重要な技術です。まさに「表には出ないが、なくてはならない」存在です。

次号では、「新技術を鉄道に活かす」をテーマに、AIやセンシングなどの最新技術を取り入れることで大きく前進した鉄道技術の研究開発について紹介する予定です。どうぞご期待ください。(H. I.)

RRR

ご注文は(一財)研友社へ
TEL: 042-572-7157
FAX: 042-572-7190
<https://www.kenf.jp/>

次号予告

2026年1・2月号 (Vol.83 No.1)

特集 新技術を鉄道に活かす

*タイトルは変更する場合があります。

■鉄道総合専門誌■



定価639円+送料88円
(ともに消費税込み)
年間購読料7,668円
(消費税込み+送料サービス)

鉄道事業各社の業務運営に供する

■ 12月号主要目次 ■

特集：より安全でスマートな鉄道運行の実現に向けて

連載等

- 鉄道の未来を創る研究開発
電力ネットワークの電力協調制御による低炭素化
- 公共交通の新潮流
安全性の進化―「鉄道は本当に安全か」を問い直す
- 知るバス
「Japan Mobility Show 2025」に出展されたバスを解剖する！

発行所
(株)交通新聞社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3-11

図書のご注文は、
TEL 03(6831)6622
FAX 03(6831)6624

鉄道総研イベント情報

2025年
12月5日(金)

鉄道総研 鉄道地震工学研究センター
2025年度 Annual Meeting

日本工業倶楽部会館

2025年
12月22日(月)

第378回 鉄道総研月例発表会
車両技術に関する最近の研究開発

日本工業倶楽部会館

2026年
1月15日(木)

第379回 鉄道総研月例発表会
電力・集電技術および浮上式鉄道技術に関する最近の研究開発

日本工業倶楽部会館

※詳細は鉄道総研ウェブサイトでご確認ください。